

令和7年度 施策事前評価シート

施策責任者 所属	生涯学習課 健康増進課		電話番号	直通	986-2289 989-5575
基本目標	全ての人の成長と活躍を育むながいずみ				
政策	自分らしく活躍できるまちの実現		施策分野	生涯学習	
施策分野 の総事業費	前年度 決算額	545,586 千円	今年度 予算額	570,164 千円	

施策の進捗状況

	成果指標名称	年度	現状値	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	単位	進捗 評価
1	生涯学習機会や生涯学習に関する支援が充実している と思う住民の割合	目標値		30.8	33.1	35.4	37.7	40	%	A
		実績値	28.5	48.2	48.3	50.0	52.7			
2	地域の教育力向上事業等の講師、指導者、ボランティア人数	目標値		630	635	640	645	650	人	C
		実績値	627	399	423	510	548			
3		目標値								
		実績値								
4		目標値								
		実績値								
				総合評価			B：順調			

事前分析

施策分野における これまでの 取り組みの概要	生涯学習推進地域づくり活動・高齢者学級・子ども体験教室等の実施、地域学校協働本部等の実施、家庭教育学級等の実施、青少年相談・二十歳の集い等の実施、文化財保護活用事業等の実施、町民文化祭・美術展等の実施、図書館講座・読書フェア等の実施、指定管理者による文化事業の実施、コミュニティながいずみ・文化財展示館・町民図書館・文化センター・井上靖文学館の管理運営、桃沢工芸村・桃沢キャンプ場の運営、スポーツ推進事業の実施、勤労者体育センター・各町営グラウンド・学校体育施設（一般開放）の維持管理
施策分野における 背景・環境 及び抱えている課題	・ライフスタイルや価値観が多様化する中、様々な世代へ生涯学習機会を提供するための学習環境の一層の充実が必要である。文化施設の老朽化等に伴う改修の必要性を見極め、予算を有効活用して効率的な管理運営を行う必要がある。・時代のニーズにあった学習メニューの提供や、生涯学習事業を通じた効率的な地域コミュニティの維持・活性化、地域人材の育成・活用を図る必要がある。・地域ボランティアの高齢化が進み、ボランティアの確保が難しくなっている。・多様化する情報発信方法を適切に選択し、情報発信を行う必要がある。・健康づくりへの無関心期の人の運動習慣定着は難易度が高いが、様々な世代や身体状況・生活環境に合わせた生涯スポーツを楽しむことができる環境を常時提供するため、各種生涯スポーツの情報提供や各施設の適正な維持管理を図る必要がある。・成果指標1については、令和3年度に住民意識調査の設問の選択肢が変更となったことにより増となっていると考えられる。
施策分野における 改革・改善内容 及び今後の見通し	・文化施設においては、必要な改修を見極め、優先順位をつけて予算を有効活用し、効率的な管理運営を進める。 ・地域コミュニティの活性化や地域人材の活用を図るために、各地区の生涯学習委員や地域ボランティアへの支援の強化・効率化を図る。 ・生涯学習事業を担う新たな地域ボランティアの養成や参加しやすい環境づくりを進める。 ・情報発信について、SNS等を活用した告知を進めるとともに、スマホ等を利用し安易に利用できる講座受講申し込みシステム（町フォーム）の積極的な活用を進める。 ・各種スポーツ競技で全国大会等に参加した選手に対し奨励金を交付し、スポーツ意識の高揚及び競技力の向上などスポーツ活動の促進を図っている。より制度の目的・効果を向上させるため、奨励金受給者のうち成績が顕著な選手等の情報発信を行う。